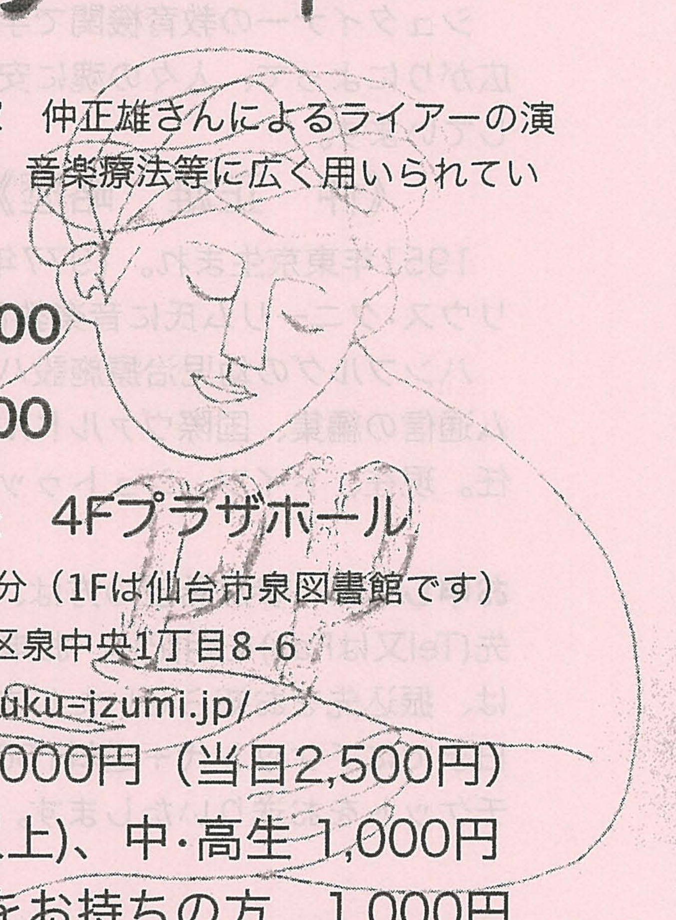
Leier-Seele　ライアーの響きが、心の中で光に変わる‥‥

仲さんの ライアーコンサート

ドイツ在住のシュタイナー治療教育家　仲正雄さんによるライアーの演奏とお話です。ライアーは、治療教育、音楽療法等に広く用いられている竪琴です。



2009.10.18(日)　開場13:00

開演14:00

・会場　　のびすく泉中央　4Fプラザホール

地下鉄『泉中央駅』下車、徒歩５分（1Fは仙台市泉図書館です）

TEL 022-772-7340　仙台市泉区泉中央1丁目8-6

ホームページ http://www.nobisuku-izumi.jp/

・チケット　前売り　大人2,000円（当日2,500円）

(全席自由)　小学生(4年生以上)、中・高生 1,000円

障害者・療育手帳等をお持ちの方　1,000円

（今回は、小学3年生以下のお子様の入場はご遠慮頂きます。）

【チケットのお申し込み、お問い合わせ先】

こびとのおうち

PHS 070-5059-9013

携帯mail sieben-zwergehaeusle@di.pdx.ne.jp

Tel/Fax 022-273-8610

・主催　こびとのおうち　・協力ライアー・ゼーレ

《ライアーについて》

ライアーは、ギリシャ神話に登場する竪琴で、長く途絶えていましたが、1926年心を穏やかにするための楽器として、音楽家エドムント・プラハトと彫刻家ローター・ゲルトナーが復活させました。シュタイナー教育の学校や病院等で、教育や治療に使われています。最近では、その美しい音色を楽しむために盛んに演奏されるようになりました。

シュタイナーの教育機関で学んだ仲正雄氏は、ライアーの独自の音の広がりによって、人々の魂に安らぎと勇気を与えるような演奏法を研究しています。

《仲　正雄　略歴》

1951年東京生まれ。1977年渡独し、キーゼラ・ローディー女史、ユリウス・クニーリム氏に音楽教育の指導を受ける。

ハンブルグの幼児治療施設ハウスミニオン理事、日本版ゲーテアーヌム通信の編集、国際ヴァルドルフ(シュタイナー教育)連盟の講師を歴任。現在、ドイツ、シュトゥットガルト在住。

お申し込み　参加希望の方は、メール又はFAXにて、ご氏名・住所・連絡先(Tel又はFax)を明記し、お申し込み下さい。連絡をいただいた方には、振込先をお知らせいたします。郵便局窓口又はATMで　10月１０日までにチケット代＋送料100 円をお振込下さい。確認がとれ次第、チケットをお送りいたします。

FAX申し込み書　(022-273-8610)

氏名____________________________

大人_____枚、小・中・高生_____枚、

障害者手帳をお持ちの方_____名、合計__________円

住所　〒____________________________________

TEL/FAX__________________________________